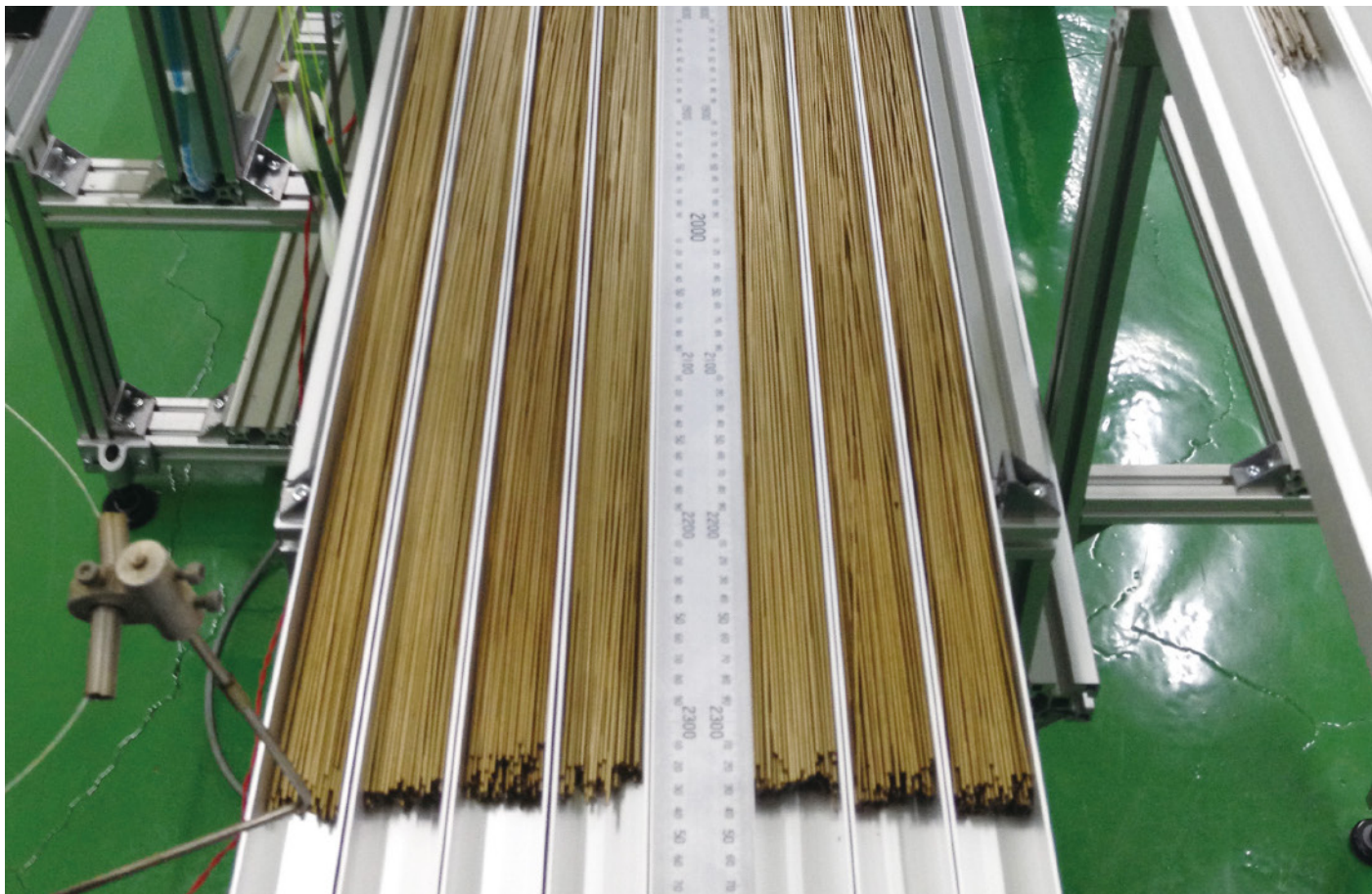


先端医療技術を支える高精度長巻きコイルスプリング

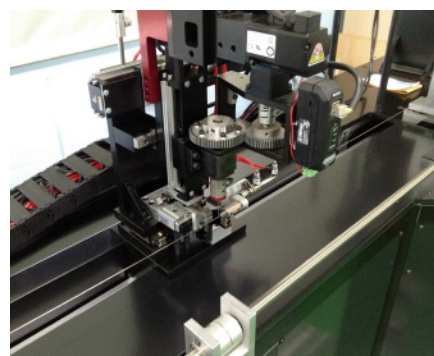


製品・技術の名称 ハイテンション長巻コイルスプリング (High-Tension Long Coil Spring)

概要

本製品は、内視鏡処置具に装備され、操作ワイヤが挿通されるサヤ管部材です。操作ワイヤの先端に取り付けられた鉗子などの処置具の動きを、医師の器具操作に従って正確に伝達する機能を担う重要部品であり、この操作性はコイルの密着力和素材の巻形状により大きく影響されるため、とても高精度な作り込みと管理が要求されます。

全長が2～3mと長く、コイル端面の加工処理が必要であることから、市販設備での製造が困難であり、自社開発の特殊設備で量産化を可能としました。



ここがポイント!

量産化が難しかった内視鏡向け特殊スプリングの自動生産を実現。

参考価格

お客様の要望に応じて対応させていただくため要相談

企業PROFILE



株式会社東豊精工

代表取締役社長：岡本 慎二
兵庫県豊岡市下陰 404 番地の 1
Tel : 0796-22-0782 / Fax : 0796-24-0070
<http://www.tohoseiko.co.jp/>

企業からの一言 / PRポイント

自社開発の特殊設備により、度重なる試作を経て、ベストな強さ（密着力）と安定性を見出すことに成功しました。

この部品を使用することで、先端の医療技術に大きく貢献していきたいと考えています。